

『調査研究報告』第42号投稿資格・原稿執筆要領

昨年度より、国文研の方針の変更に伴い、本誌につきましても以下二点を変更いたしました。ご了承くださいませようお願い申し上げます。

1. 第41号以降、紙媒体の発行を廃止し国文学研究資料館学術情報リポジトリへの掲載による公開のみとする。
2. 国文研発行の論文等については、編集担当により比較対象データベースを用いた剽窃チェックシステムにより、剽窃チェックを行う。

I 投稿資格

1. 調査収集事業（以下、「当事業」という。）に携わる当館の専任及び客員教職員
2. 現在進行中の基幹研究の構成員
3. 調査・収集に関わるシンポジウム・講演等の担当者
4. 学術資料委員会、地域資料専門部会の委員
5. 学術資料事業部（以下、「当事業部」という。）が執筆を依頼した者
6. その他、当事業部が執筆を認めた者

II 投稿内容

1. 当事業に関わる研究論文、翻刻、資料・データの集成等
2. 基幹研究の成果
3. 調査・収集に関わるシンポジウム・講演等の成果
4. 当事業部の業務実績
5. 当事業部が掲載を認めた研究論文、翻刻、資料・データの集成等

III 執筆要領

1. 使用言語は日本語、英語のいずれかとする。
2. 執筆を希望する場合は、希望調査の折に、「原稿執筆申込書」（様式①）を提出する。
3. **原稿締切りは2021年10月15日(金)とする。【必着、締切り厳守】**
4. 原稿提出は次の通りとする。
 - ① 原稿は完全原稿とし、「原稿様式」（様式②）に従い作成する。原稿は希望調査の折に申告した枚数を超えないものとする。
 - ② 提出は、プリントアウト原稿（1行字数33字の書式とし、400字詰換算枚数を示すこと）、及び電子データ（ワード・一太郎・テキストいずれでも可）による。
 - ③ 図版(JPEG)・表(エクセル)等、形式を異にするデータがある場合は、文書データに貼り込まず、別途電子データを作成し、添付する。
 - ④ 図版がデータではなく焼き付け写真である場合は、その写真を添付する。
5. 原稿提出時には、「論文提出票」（様式③）を電子データで提出すること。
 - ① 日本語の場合は英語の論文タイトルを、英語の場合には日本語の論文タイトルを付すこと。
 - ② キーワードを5つ付すこと。
6. 本誌は当館「学術情報リポジトリ」においてインターネット公開を行う。そのため、「著作権譲渡契約書」（様式④）を提出すること。
7. 翻刻・図版掲載の掲載許可は予め執筆者が得ておく。上記6.のため、電子媒体をインターネットで公開することについて許可を得ること。なお、本誌の発行概要は次の通り。

発行予定日 2022年3月中旬

Web掲載予定URL: <https://kokubunken.repo.nii.ac.jp>

8. 執筆者校正は、原則として再校（2校）までとする。
9. 抜刷が必要な場合は、執筆者負担によるものとする。